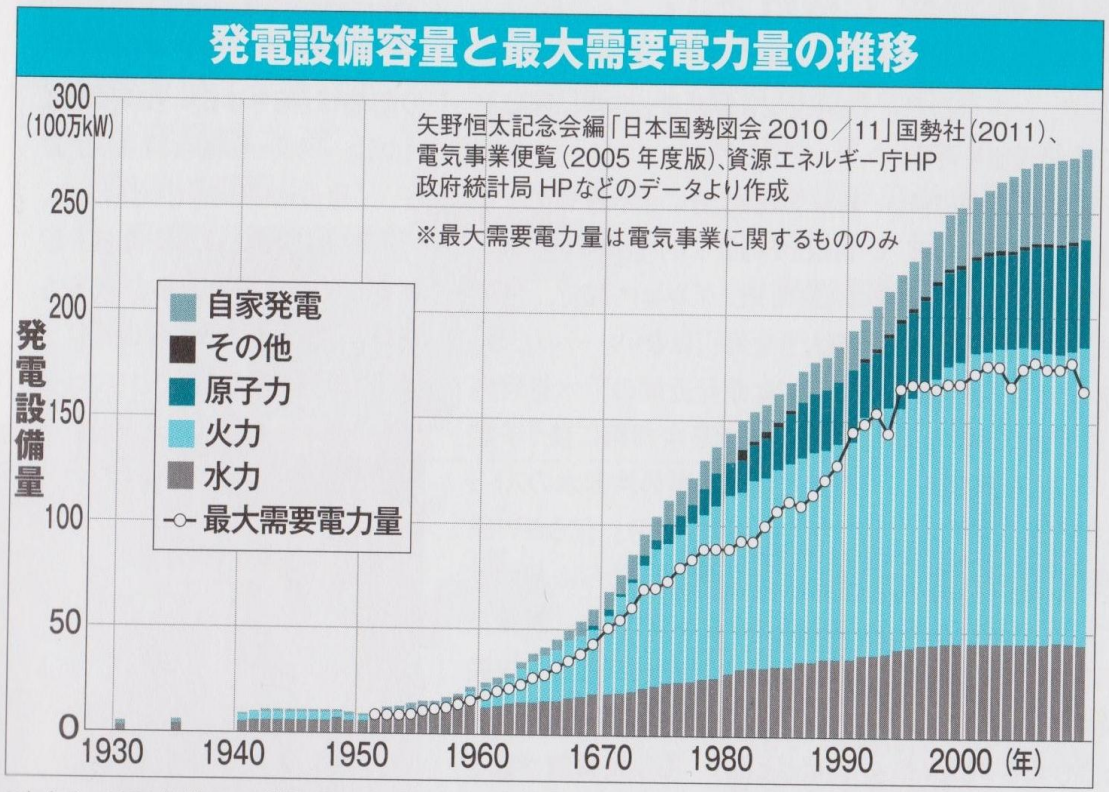
発電設備容量と最大需要電力量の推移



これまで、1990年代の一時期を除いて、ピーク時の電力量が火力と水力の合計以上になったことはない。
つまり、事故前から原発がなくても電力は足りていたということになる。